

2019年4月17日

関係各位

野村証券株式会社
株式会社野村総合研究所

「NOMURA-BPI SDGs債」の共同研究開始について

野村証券株式会社(代表取締役社長:森田敏夫、以下「野村証券」)と株式会社野村総合研究所(代表取締役社長:此本臣吾、以下「NRI」)は、NOMURA-BPI(野村ボンド・パフォーマンス・インデックス)の新たなサブインデックスとして「NOMURA-BPI SDGs債(仮称)」(以下「本インデックス」)の提供を目的とした共同研究を開始します。

近年、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の広がりを背景に、環境問題への対策の一つとしてのグリーンボンドや社会課題への対応を目的としたソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等(以下総称して「SDGs債」)が国際的に注目されています。また、環境・社会・ガバナンス(ESG)といった視点を投資戦略に取り入れることについての議論も活発に行われており、今後、債券のESG投資の一つとしてSDGs債を要因としたパフォーマンス評価やリスク分析の必要性が高まることが予想されます。

NOMURA-BPIは、日本国内で発行された公募固定利付債券の流通市場全体の動向を表すために1986年に開発された投資収益指数です[※]。本インデックスでは、NOMURA-BPIの構成銘柄を母集団とし、その中から一定のルールに基づいてSDGs債を選定し、その投資パフォーマンスを算出します。

本インデックスは野村証券 金融工学研究センター インデックス業務室が開発を行い、SDGs債の判定やデータの提供をNRIが行います。指数値および指数構築ルールなどの詳細は、2019年秋頃を目途に野村証券証券市場インデックスウェブサイト(<http://qr.nomura.co.jp/jp/bpi/index.html>)にて順次公開していきます。

野村証券とNRIは、本インデックスの開発・提供を通じて、日本のSDGs債市場の発展をサポートしながら、経済成長と社会の持続的な発展に貢献するとともに、SDGsの達成に向けた取り組みを推進していきます。

[※] 公表当時の名称は「NRI-BPI(NRI ボンド・パフォーマンス・インデックス)」